

令和4年度も新型コロナウイルス感染症に対応する年となりました。様々な活動が制限されてきた中、各郡市でも工夫をしながら活動を進められたことと思います。熊本市中学校教頭会では、第1回目の研修をオンラインで実施しましたが、第2回目の研修を参集型で実施できたのは、とても有意義でした。本教頭会の研修内容は次のとおりです。

- | | |
|-----|--|
| 1 | 第1回熊本市中学校教頭研修会 |
| 日 時 | 令和4年5月26日（木） 10時～11時 |
| 会 場 | オンライン研修 |
| 出 席 | 49名（会員50人中） |
| 内 容 | 開会・会長挨拶
令和4年度年間行事計画・公立学校教頭会（全国、九州、熊本）参加について
令和4年度役員・係・連絡網について
令和4年度会計について
学校教育コンシェルジュより（熊本市教育委員会）
日本教育会について
諸連絡・閉会 |
| 2 | 第2回熊本市中学校教頭研修会 |
| 日 時 | 令和4年12月26日（月）9時30分～12時 |
| 会 場 | 熊本文教会館 |
| 出 席 | 41人（会員50人中） |
| 内 容 | 開会・会長挨拶
助成金交付式 日本教育公務員弘済会熊本支部 様
研修1
講師 熊本市教育委員会事務局 教育次長 松島 孝司 様
演題 「これからの熊本市の教育 ～令和4年度の取組と今後の取組～
～大切にしたい考え方～」
研修2
講師 熊本市立託麻中学校 教頭 武藤 敦子 様
演題 「『何のために』を問いながら進める持続可能な働き方の実現と教頭の役割」
諸連絡・閉会 |

本年度は、熊本市教育委員会事務局 教育次長 松島 孝司 様に「これからの熊本市の教育～令和4年度の取組と今後の取組～大切にしたい考え方～」という演題で、熊本市が目指す教育について、令和4年度の取組や次年度の取組から具体例を示して講話をしていただきました。そして、教頭として日頃から大切にしたい考え方等についてもお話をしていただきました。また、託麻中学校 武藤 敦子 教頭先生には「『何のために』を問いながら進める持続可能な働き方の実現と教頭の役割」という演題で、日頃から実践されていることについて講話をしていただきました。参加者も多く、大変充実した研修となりました。

以上で熊本市の活動報告を終わります。お読みいただきありがとうございました。